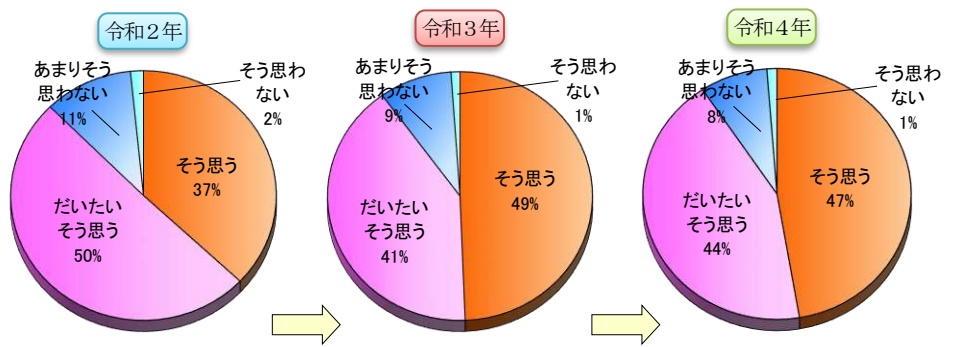


【保護者アンケート結果】

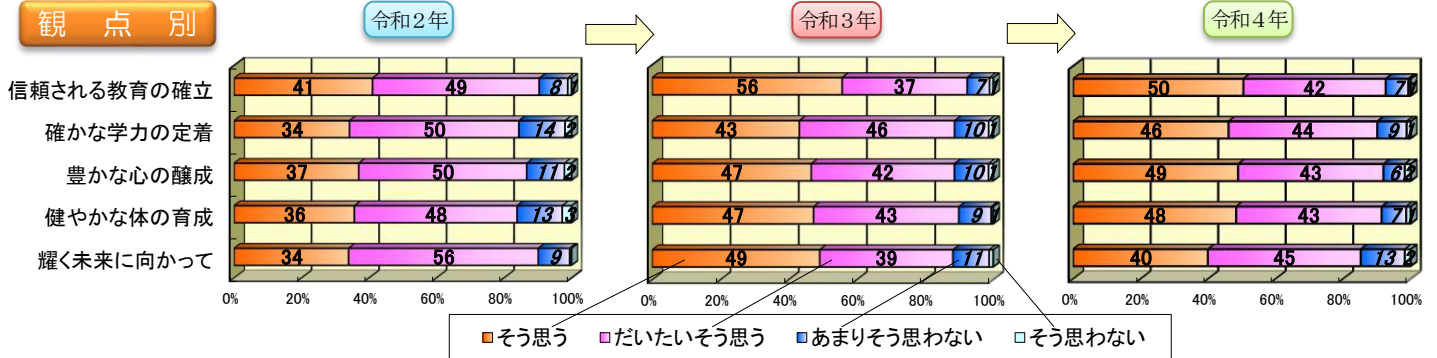
総合評価

97%のご回答をいただき、感謝申し上げます。経年では、肯定的な評価が87%→90%→91%と概ね良好という結果です。しかしながら、「輝く未来に向かって」の観点では、否定的な評価が10%→12%→15%となり、目指している姿が分かりにくい面がありました。

皆様のご意見を真摯に受け止め、詳細に分析し、学校経営の改善と教育の質の向上に努めてまいります。



観点別



評価項目別

観点	No.	評価項目	令和2年				令和3年				令和4年			
			そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	そう思わない	そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
信頼される教育の確立	1	学校の組織力と学校運営	42	52	6	0	60	33	4	0	53	41	3	0
	2	安全管理・危機管理	50	44	3	0	62	32	4	0	52	42	3	0
	3	学校公開情報発信	68	28	4	0	76	19	3	0	67	30	4	0
	4	カリキュラムマネジメント	34	59	6	0	44	43	9	0	41	43	10	0
	5	学校・家庭・地域の連携協働	33	55	11	0	48	37	7	0	53	38	8	0
	6	共にある教育の実現	33	49	15	0	53	36	7	0	43	45	8	0
	7	働き方改革の徹底	35	55	9	0	43	41	9	0	40	46	7	0
	8	ワンチームでビジョンを共有	31	54	12	0	41	42	9	0	43	43	8	0
確かな学力の定着	9	学習習慣・学習規律の定着	38	48	13	0	43	44	10	0	50	38	8	0
	10	基礎・基本的な学力の定着	34	54	11	0	40	48	9	0	48	44	7	0
	11	新たな価値を創造する力	44	46	9	0	48	44	4	0	35	47	13	0
	12	外部人材・ICT活用	27	50	21	0	36	45	13	0	45	43	9	0
	13	ユニバーサル・デザイン	28	53	15	0	42	38	13	0	48	43	6	0
豊かな心の醸成	14	自己有用感の醸成	33	50	14	0	42	40	10	0	51	41	3	0
	15	認知機能・社会性の向上	-	-	-	-	41	44	10	0	43	42	8	0
	16	内面に根ざした道徳性の涵養	47	44	8	0	49	39	8	0	48	43	9	0
	17	心の居場所づくり	34	52	10	0	47	37	10	0	46	41	8	0
健やかな体の育成	18	新しい生活様式の定着	36	58	6	0	45	44	7	0	46	45	6	0
	19	体力・運動能力の向上	30	54	14	0	40	47	9	0	46	47	4	0
	20	ストレスに対処できる力	-	-	-	-	38	37	19	0	36	40	17	0
輝く未来に向かって	21	健康管理・保健衛生	58	38	4	0	59	35	3	0	59	35	3	0
	22	言語能力の向上	39	51	8	0	51	37	8	0	47	40	9	0
	23	情報活用能力の向上	-	-	-	-	60	32	3	0	45	40	10	0
	24	国際社会で活躍できる人材	28	57	14	0	37	43	14	0	30	48	15	0
	25	特別支援教育の推進	33	52	12	0	41	39	14	0	32	47	17	0

数値化

100点満点に換算

評価項目	R2	R3	R4	差
学校公開/情報発信	89.7	92.7	90.0	-2.7
健康管理/保健衛生	86.7	87.9	87.4	-0.5
学校の組織力と学校運営	81.6	88.1	85.8	-2.3
自己有用感の醸成	75.8	80.4	84.5	4.1
安全管理/危機管理	84.2	88.5	84.4	-4.1
学校・家庭・地域の連携協働	77.1	82.3	84.2	1.9
内面に根ざした道徳性の涵養	81.9	82.9	83.4	0.5
学習習慣/学習規律の定着	77.7	80.7	83.4	2.7
体力・運動能力の向上	75.2	80.6	83.4	2.8
基礎・基本的な学力の定着	77.7	80.0	82.9	2.9
ユニバーサル・デザイン	73.2	78.7	82.9	4.2
新しい生活様式の定着	79.6	82.6	82.4	-0.2
言語能力の向上	79.6	83.7	81.9	-1.8
心の居場所づくり	76.8	81.4	81.5	0.1
共にある教育の実現	75.0	84.6	81.3	-3.3
情報活用能力の向上	-	87.4	81.1	-6.3
外部人材/ICT活用	71.8	77.3	81.1	3.8
働き方改革の徹底	78.2	80.7	81.0	0.3
認知機能・社会性の向上	-	79.8	81.0	1.2
ワンチームでビジョンを共有	75.7	80.1	80.9	0.8
カリキュラム・マネジメント	79.0	81.6	80.4	-1.2
新たな価値を創造する力	80.7	84.2	76.8	-7.4
ストレスに対処できる力	-	76.5	76.1	-0.4
特別支援教育の推進	76.0	78.4	74.8	-3.6
国際社会で活躍できる人材	74.9	77.5	74.7	-2.8

項目別では「自己有用感の醸成」や「ユニバーサルデザイン」などが向上した一方で、「情報活用能力」や「新たな価値を創造する力」など、今年度の重点ともいえる項目の評価が低下しており、大きな課題として浮き彫りになりました。

※ 各項目の評価を数値化（そう思う×7、だいたいそう思う×5、あまりそう思わない×3、そう思わない×1）その数値を100点満点に換算